

## レコードテンプレートの操作

テンプレートを使用するには、次のいずれかの役職が必要です。

- 目録編集者
- 目録拡張者
- 目録マネージャー
- 目録管理者

MDエディタでは、元の日録レコードに含めるフィールドを事前定義するテンプレートを作成できます。テンプレートには、すべてのフィールドとサブフィールドのデータを含めることができ、制御フィールドと非制御フィールドの両方を含めることができます。これにより、より効率的に作業することで生産性を向上させることができます。

詳細については、[レコードテンプレートの操作](#) (5分) をご覧ください。

### Note

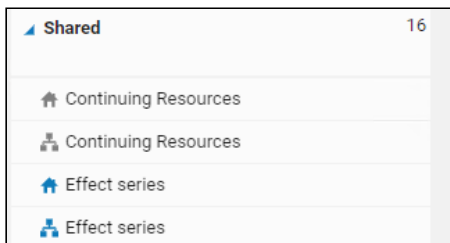
すべてのテンプレート値はハードコードされており、デフォルトの公開設定に対して変更することはできません。

## プライベート、共有、およびコミュニティゾーンのテンプレート

テンプレートはプライベートにすることも、目録者間で共有することもできます。





- プライベートテンプレートは、ログインしているユーザーのみが使用できます。
- 共有テンプレートは、テンプレート进行操作する権限を持つすべてのユーザーが使用および編集できます。
- プライベートテンプレートと共有テンプレートの両方をコミュニティゾーンに提供できます。コミュニティゾーンでは、テンプレートを機関間で共有できます。コミュニティゾーンへのテンプレートの提供については、[コミュニティゾーンへの投稿 - 正規化、統合、および表示ルール](#)を参照してください。

テンプレートの横にある青いアイコンは、編集可能なテンプレートを示します。目録者の役職を持つユーザーは、作成したテンプレートを編集できます。目録者（拡張）の役職を持つユーザーは、すぐに使用できるテンプレートを除いて、Almaで任意のテンプレートを編集できます（これらのテンプレートには、名前が「（デフォルト）」と表示されています）。



テンプレート横のアイコン

テンプレートリストのアイコン：

アイコン	説明
	プライベート機関のテンプレート。現在 ログインしているユーザーのみがこのテンプレートを使用および編集できます。
	共有機関 テンプレート。テンプレートを操作する権限を持つすべてのユーザー が、このテンプレートを使用および編集できます。
	ネットワークテンプレート。ネットワークテンプレートは常に共有されます。テンプレートを操作する権限を持つすべてのネットワークユーザー は、このテンプレートを使用および編集できます。
	コミュニティゾーンテンプレート。CZテンプレートは常に共有されます。テンプレートを操作する権限を持つCZユーザー は、このテンプレートを使用および編集できます。

## すぐに使用できる（デフォルト）テンプレート

すぐに使用できるテンプレート（「システム」テンプレートとも呼ばれます）は、Ex Librisによって提供されたテンプレートです。これらのテンプレートには、名前が「（デフォルト）」と表示されています。すぐに使用できるテンプレートが要件を満たしていない場合は、「重複」オプションを使用してコピーを作成し、要件に一致するようにコピーを変更します。

### Note

他のテンプレートをデフォルトとして設定することもできます。

すぐに使えるテンプレートは削除できません。

移行プロセスに影響を与える可能性があるため、実装期間中にデフォルトの書誌テンプレートを変更することはお勧めしません。

MDエディタの使用に加えて、APIを使用して追加されたレコードや購入リクエストを介して追加されたレコードなど、自動化されたプロセスによって追加されたレコードにデフォルトテンプレートが適用されます。

すぐに使用できるテンプレートは、テンプレートのプロパティで「デフォルト」として識別されます（以下を参照）。このようなテンプレートには、必須のフィールド/サブフィールド（[フィールドの編集](#)を参照）のデフォルト値が含まれている必要があり、自動作成されたレコードに必要な最小限の情報が含まれるようにする必要があります。

Template properties

Family: Marc

Sub-Type: MARC Bibliographic

Name\*

Description:

Private
  Shared
  Default

Created by Exlibris (2011 March 6)

Last updated by Not yet modified

[テンプレートのプロパティ]ダイアログでデフォルトとして識別されたテンプレート

所蔵レコードは、use\_marc\_record\_holdings\_templateのユーザーパラメータが **true** にセットされている場合、受入を通じてオーダーするときや所蔵レコードのリポジトリインポートを実行する場合に、デフォルトの所蔵テンプレートをMDエディタ外で使用することができます。詳細については [その他の設定](#) を参照してください。

デフォルトテンプレートは、正規化プロセスが適用される前にレコードに適用されます。 [正規化プロセスの操作](#) を参照してください。

## テンプレート作成時のフォームエディタの使用

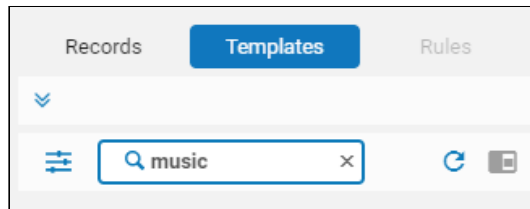
006および008フィールドのフォームエディタは、LDRフィールドのレコードタイプ (位置6) および書誌レベル (位置7) によって識別される現在のレコードタイプに関連するオプションのみを表示します。006フィールドと008フィールドのテンプレートに組み込みたいオプションを表示できるようにするには、これらの位置のLDRを変更する必要がある場合があります。

## 既存の、ローカルに作成されたテンプレートの使用

以下の手順で既存の、ローカルに作成された テンプレート を操作します。

既存テンプレートにアクセスして操作する方法

1. MDエディタページ ([リソース > 目録 > メタデータエディタを開く]) で、左側のパネルから[テンプレート]タブを選択します。
2. 検索ボックスにテンプレート名を入力します。



テンプレート検索ボックス

3. テンプレートを選択して次のオプションのいずれかを選択するか、[テンプレートアクション]メニューでオプションを選択します。

オプション	利用可	説明
テンプレートからの新しいレコード	機関テンプレート ネットワークゾーンテンプレート	テンプレートから新しい書誌レコードを作成する場合に選択します。  <b>Note</b> ネットワークゾーンテンプレートを選択した場合、デフォルトでは、レコードはネットワークゾーン

オプション	利用可	説明
		に作成されます。レコードをローカルで作成するには、 <b>[新規]&gt;オプション</b> を選択し、このダイアログボックスで <b>[ローカル]</b> を選択します。
編集	機関テンプレート	テンプレートを編集する場合に選択します（ローカルテンプレートでのみ使用可能）。
表示	すべてのテンプレート	テンプレートを編集できない場合にテンプレートを表示する場合に選択します。
[複製]	すべてのテンプレート	テンプレートを複製することを選択すると、コピーを変更して、このテンプレートに基づいて別のテンプレートを作成できます。
デフォルトとしてセット	共有機関テンプレート	テンプレートを新規作成されたレコードのデフォルトテンプレートとして使用する場合は、このオプションを選択します。プライベートが選択されている場合、デフォルトオプションは使用できません。
CZに投稿	機関テンプレート ネットワークゾーンテンプレート	このテンプレートをコミュニティゾーンに提供する場合に選択します（この機能がある場合）。提供されたテンプレートは、共有フォルダーとコミュニティゾーンフォルダーの両方に表示されます。
プライベートにする	共有機関テンプレート	テンプレートを非公開にする場合に選択します。テンプレートアクセスを共有からプライベートに変更できるのは、テンプレート作成者だけです。 Almaは、プライベートにしたテンプレートを共有フォルダーからプライベートフォルダーに移動します。
共有テンプレート	プライベート機関のテンプレート	所属機関の他のユーザーとテンプレートを共有する場合に選択します（ローカルテンプレートでのみ使用可能）。
[プロパティ]	すべてのテンプレート	名前などのテンプレートプロパティを表示および変更する場合に選択します。
削除	機関テンプレート	テンプレートを削除する場合に選択します（ローカルテンプレートでのみ使用可能）。

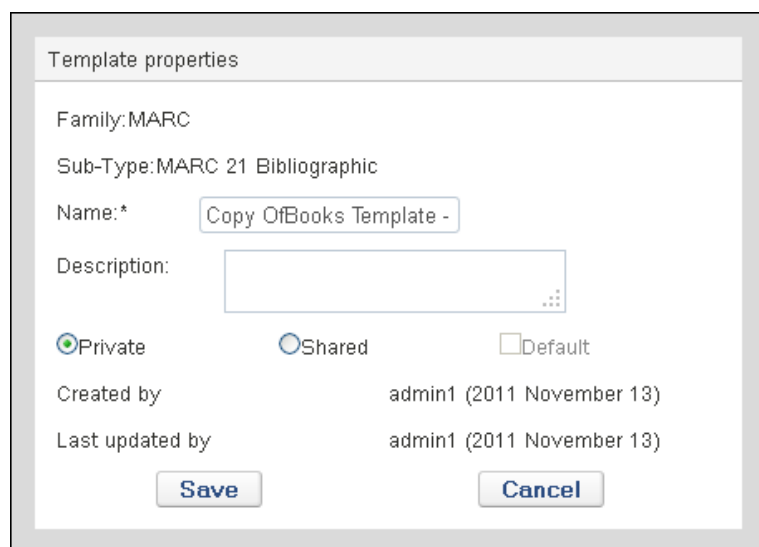
## テンプレートプロパティの編集

以下の手順を使用して、既存テンプレートのテンプレートプロパティを編集します。

### 既存テンプレートのテンプレートプロパティを編集する方法

1. MDエディタページ（**[リソース]>[目録]>[メタデータエディタを開く]**）で、左側のパネルから**[テンプレート]**タブを選択します。
2. 検索ボックスにテンプレート名を入力します。
3. プロパティを変更するテンプレートを選択し、**[プロパティ]**オプションを選択します。テンプレートのプロパティダ

イアログボックスが表示されます。



テンプレートのプロパティダイアログボックス

#### 4. 要件に応じて、次のテンプレートプロパティを**変更**します。

- **名前** - テンプレートの名前を**変更**できます。これは必須フィールドです。
- **説明** - テンプレートをより具体的に識別するために、**説明**を入力または**変更**します。これはテンプレートを投稿するときに特に役立ちます。詳細については、[コミュニティゾーンへの投稿-ルールとテンプレート](#)を参照してください。
- **プライベート** - このオプションを**選択**することで、テンプレートへのアクセスを制限します。テンプレートの作成者のみが、テンプレートアクセスを共有から**プライベート**に**変更**することができます。プライベートが**選択**されている場合、デフォルトオプションは使用できません。
- **共有** - このオプションを**選択**して、テンプレートを他のユーザーが利用できるようにします。
- **デフォルト** - テンプレートを新規作成されたレコードのデフォルトテンプレートとして使用する場合は、このオプションを**選択**します。プライベートアクセスオプションを**選択**した場合、デフォルト オプションは使用できません。

#### 5. **[保存]**を選択します。

---

## 新規テンプレートの作成

新しいテンプレートは、既存のレコードまたは既存のテンプレートから作成できます。既存のテンプレートからテンプレートを作成するには、「重複」オプションを使用します。

既存レコードからテンプレートを作成する方法

1. MDエディタ ([レコード]タブの下)で既存のレコードを開きます。
2. **[保存]** > **[テンプレートとして保存]**を選択します。**[テンプレートとして保存]**ダイアログボックスが開きます。
3. 次を入力/選択してください。
  1. **[名前]** (必須)
  2. **説明**

3. **[プライベート]**または**[共有]**テンプレート

4. **[デフォルト]**このテンプレートを新規レコード作成時に開くデフォルトのテンプレートにする場合に**選択**してください。

4. **[保存]**を選択してください。新規テンプレートは**[テンプレート]**タブの下に保存され、ローカル機関アイコンとともに表示されます。

## テンプレートエリアのメニューバー

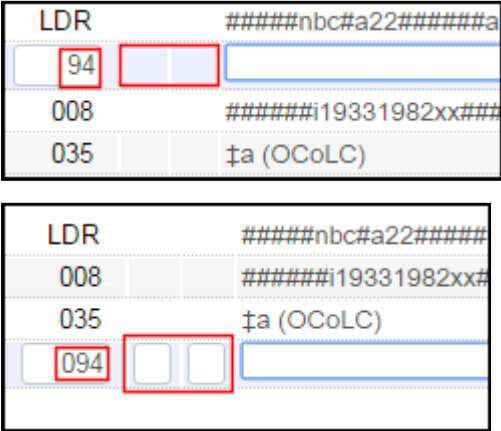
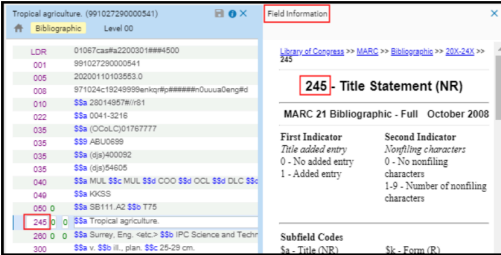

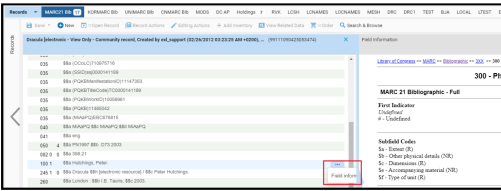
メタデータ エディタのメニューバーから、実行できるさまざまな機能に簡単にアクセスできます。これらの機能の詳細については、以下のセクションを参照してください。



テンプレートのメニューバー

アクション	説明																																																								
メニューを保存																																																									
レコードを保存 (Ctrl+S)	保存を選択して作業を保存するか、その横にある矢印を選択して保存オプションのリストを開きます。																																																								
新しいメニュー	<p>[新規]メニューには、作成する可能性のあるさまざまなタイプのエンティティのテンプレートのリストが表示されます。このリストは、[新規]メニューに表示するように識別したテンプレートによって異なります。このリストは、テンプレート表示設定オプションを使用してカスタマイズできます。</p>																																																								
テンプレート表示設定	<p>新規作成メニューのテンプレートの表示・非表示を選択します。これにより、使用するテンプレートのみを表示し、使用可能なテンプレートのリストを短くすることができます。</p> <p><b>[新規]メニュー</b>に表示されるテンプレートのリストをカスタマイズするには：</p> <ol style="list-style-type: none"><li>[テンプレート]表示設定オプション（[新規]メニュー）を選択します。テンプレート表示設定リストが開きます：</li></ol>  <table border="1"><thead><tr><th>No.</th><th>Template Format</th><th>Template Name</th><th>Template Scope</th><th>Template Type</th><th>Template Status</th><th>Display in Menu</th></tr></thead><tbody><tr><td>1</td><td>DC AP01</td><td>DCAP 1 template (Default)</td><td>件</td><td>Shared</td><td>🔒</td><td>🔴</td></tr><tr><td>2</td><td>DC</td><td>Default (Default)</td><td>件</td><td>Shared</td><td>🔒</td><td>🔴</td></tr><tr><td>3</td><td>MARC21 Bib</td><td>BC Priv Book (Default)</td><td>件</td><td>Shared</td><td>🔒</td><td>🔴</td></tr><tr><td>4</td><td>MODS</td><td>Default (Default)</td><td>件</td><td>Shared</td><td>🔒</td><td>🔴</td></tr><tr><td>5</td><td>Holdings</td><td>new default 20121031 (Default)</td><td>件</td><td>Shared</td><td>🔒</td><td>🔴</td></tr><tr><td>6</td><td>CATNEW</td><td>Local Authority template (Default)</td><td>件</td><td>Shared</td><td>🔒</td><td>🔴</td></tr><tr><td>7</td><td>LONAMES</td><td>Personal Name (Default)</td><td>件</td><td>Shared</td><td>🔒</td><td>🔴</td></tr></tbody></table> <p>テンプレートの表示設定ダイアログには、テンプレートに関する次の情報が表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>テンプレートフォーマット - これは、MARC 21、UNIMARCなどの目録規格を識別します。</li><li>テンプレート名 - ユーザーまたはEx Librisが作成したテンプレートの名前を示します。</li></ul>	No.	Template Format	Template Name	Template Scope	Template Type	Template Status	Display in Menu	1	DC AP01	DCAP 1 template (Default)	件	Shared	🔒	🔴	2	DC	Default (Default)	件	Shared	🔒	🔴	3	MARC21 Bib	BC Priv Book (Default)	件	Shared	🔒	🔴	4	MODS	Default (Default)	件	Shared	🔒	🔴	5	Holdings	new default 20121031 (Default)	件	Shared	🔒	🔴	6	CATNEW	Local Authority template (Default)	件	Shared	🔒	🔴	7	LONAMES	Personal Name (Default)	件	Shared	🔒	🔴
No.	Template Format	Template Name	Template Scope	Template Type	Template Status	Display in Menu																																																			
1	DC AP01	DCAP 1 template (Default)	件	Shared	🔒	🔴																																																			
2	DC	Default (Default)	件	Shared	🔒	🔴																																																			
3	MARC21 Bib	BC Priv Book (Default)	件	Shared	🔒	🔴																																																			
4	MODS	Default (Default)	件	Shared	🔒	🔴																																																			
5	Holdings	new default 20121031 (Default)	件	Shared	🔒	🔴																																																			
6	CATNEW	Local Authority template (Default)	件	Shared	🔒	🔴																																																			
7	LONAMES	Personal Name (Default)	件	Shared	🔒	🔴																																																			

アクション	説明								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>テンプレートのスコープ – 機関、ネットワーク、コミュニティなどのテンプレートのレベルを示します。</li> <li>テンプレートタイプ – テンプレートが作成されると、そのテンプレートはプライベートまたは共有として識別されます。</li> <li>テンプレートのステータス – 南京錠の記号は、テンプレートがすぐに使用できるテンプレートであり、<b>変更</b>できないことを示します。南京錠がない場合、テンプレートはローカルで作成され、共有テンプレートの場合には編集できます。</li> <li>メニューに表示 – スライダーは、テンプレートの[新規]メニューリストに表示するテンプレートが<b>選択</b>されているかどうかを示します。</li> </ul> <p>2. [メニューに表示]列で、スライダーを右に切り替えて、[新規]メニューのオプションのリストに表示されるテンプレートを選択します。 スライダーを左に切り替えて、[新規]メニューのオプションのリストでテンプレートを非表示にします。</p> <p>新しいテンプレートは、作業中のレコードから簡単に作成できます。<a href="#">テンプレートとして保存する</a>を参照してください。</p>								
配置オプション	<p>ネットワークゾーンコンソーシアムメンバーにのみ表示されます。 ローカルまたはネットワーク機関のどちらかで、新しいレコード、テンプレート、およびルールを保存する場所を選択します。この<b>選択</b>はユーザーごとであることに注意してください。</p> <div data-bbox="321 856 821 1094" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Placement Options</p> <p>Placement of new records and templates</p> <p><input checked="" type="radio"/> Local      <input type="radio"/> Network</p> <p>Placement of new rules</p> <p><input checked="" type="radio"/> Local      <input type="radio"/> Network</p> <p style="text-align: center;"><input type="button" value="Cancel"/>      <input type="button" value="Save"/></p> </div>								
テンプレートアクションメニュー	<p><a href="#">テンプレートアクション</a>を参照する。</p>								
[アクションの編集]メニュー									
フィールドを追加 (F8)	<p>目録化する際にフィールド値を設定できる新しい空の行を追加します。</p> <p>追加されるフィールドや行がLDR、005、008などのコントロールフィールドである場合、ファーストとセカンドインジケータのスペースは表示されません。一部のフィールドではゼロを入力することで、ファーストインジケータとセカンドインジケータを3桁で表示する必要があるフィールドが存在します。以下の図を参照してください。</p> <div data-bbox="321 1598 789 1776" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 150px;">LDR</td> <td>#####nbc#a22#####</td> </tr> <tr> <td>005</td> <td></td> </tr> <tr> <td>008</td> <td>#####i19331982xx#</td> </tr> <tr> <td>035</td> <td>1a (OCoLC)</td> </tr> </table> </div>	LDR	#####nbc#a22#####	005		008	#####i19331982xx#	035	1a (OCoLC)
LDR	#####nbc#a22#####								
005									
008	#####i19331982xx#								
035	1a (OCoLC)								

アクション	説明
	
サブフィールドを追加 (F9)	アクティブなフィールドでのインライン目録を許可するために、定義された区切り記号（たとえば、\$\$や‡）を使用して新しいサブフィールドを追加します。
フィールドを削除 (Ctrl+F6)	このオプションを使用して、1つ以上のフィールドを削除します。 削除する行を選択するか、 <b>Ctrl + select</b> を使用して複数の行を選択し、[フィールドの削除]または <b>Ctrl + F6</b> を選択します。
フィールド情報 (Alt+F)	<p>このオプションを選択すると、編集しているフィールドの単語説明が表示されます。フィールド情報は、編集中のレコードの横にエディタ分割モードで表示されます。</p>  <p>Alt+Fはフィールドごとです。別のフィールドのフィールド情報を表示するには、再度Alt+Fを選択します。</p> <p>または、フィールド情報を表示するには、フィールドの右側を</p>  <p>選択します。</p>  <p>フィールド情報はヘルプURLによって制御されます。 <a href="#">フィールドの編集</a>を参照してください。</p>
切り取り (Ctrl+X)	選択したテキストを切り取ります。

アクション	説明
コピー (Ctrl+C)	選択したテキストをコピーします。複数のフィールドを同時にコピーするには、 <b>Ctrl</b> キーを押しながら、コピーするすべてのフィールドを選択します。
貼り付け (Ctrl+V)	先程カットまたはコピーしたテキストを貼り付けます。カーソルで指定した位置にフィールドが貼り付けられます。複数のフィールドを同時に貼り付けると、フィールドは数値のソート順に貼り付けられます。
テンプレートの強化 (Ctrl+Alt+E または Ctrl+Alt+W)	<p>事前設定された正規化手順を実行します。正規化はメタデータレコードの修正または更新を目的としています。たとえば、レコードのフィールドの並べ替え、空のフィールドの削除、オーダー情報を含むフィールドの削除が可能です。詳細については、<a href="#">レコード機能の強化</a>および<a href="#">正規化ルールの使用</a>を参照してください。</p> <p>ネットワークゾーンレコードで作業する場合、この機能は共有フィールドにのみ適用され、ローカルフィールドには適用されません。ローカルフィールドで正規化ルールを実行する場合は、ローカルフィールドにのみ適用される書誌正規化ジョブ (<a href="#">定義済みセットでの手動ジョブの実行</a>を参照)のいずれかを使用してください。</p>
テンプレートから展開 (Ctrl+E)	<p>指定されたテンプレートを使用して、レコードのデータフィールドを展開します。レコードのタイプは、書誌、所蔵および典拠のいずれかです。</p> <p>メタデータ エディタで複数のパネルが開いている場合、[テンプレートから展開する]機能がフォーカスされているパネルに適用されます。</p> <p>詳細については、<a href="#">テンプレートからのレコードの展開</a>を参照してください。</p> <hr/> <p><b>Note</b></p> <p>ネットワークゾーンテンプレートは、機関がGNDやBAREなどのコミュニティゾーン管理機関をカタログ化するとき使用できます。</p>
<b>検索とブラウズメニュー</b>	
シェルリストを参照する (Alt+C)	<p>請求番号を閲覧するために、次のオプションを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>請求番号レベルドロップダウンリストから [所蔵]、[代替請求番号]、[一時請求番号]、または [すべて] を選択します。</li> <li>請求番号タイプドロップダウンリストから、[議会図書館分類] や [デューイ十進分類] などの請求番号タイプを選択して参照します。このリストはシステムの設定方法によって異なります。</li> <li>図書館 - ドロップダウンリストから [図書館] を選択して、特定の図書館を指定してブラウズ結果を制限します。</li> <li>配架場所 - ドロップダウンリストから [配架場所] を選択して、特定の配架場所を指定してブラウズ結果を制限します。配架場所のオプションは、<a href="#">図書館</a>を選択した後に有効になります。</li> <li>請求番号 - 所蔵レコードの852 \$hフィールドの参照を実行するために、請求番号の値を入力します。</li> </ul> <p>この機能は、[リソース &gt; 目録 &gt; シェルリストを参照する] からでも有効になります。</p> <p>請求番号の [説明] 列のリンクを選択すると、書誌レコードがメタデータ エディタで開かれ、編集できるようになります。請求番号の [レベル] 列で [所蔵] リンクを選択すると、所蔵レコードがメタデータ エディタで開かれ、編集できるようになります。</p> <hr/> <p><b>Note</b></p> <p>この参照の動作方法を設定することはできません。</p>

アクション	説明
書誌見出しを閲覧する (Alt+H)	<p>このオプションを使用して、選択した次の検索条件によって決定される書誌見出しを表示します。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• 見出しのタイプ</li> <li>• ファミリー</li> <li>• ソースコード</li> <li>• 検索の値</li> </ul> <p>詳細については<a href="#">書誌標目のブラウズ</a>を参照してください。</p> <p>この機能は、[リソース &gt; 目録 &gt; 書誌の標目をブラウズ]からもアクセスすることができます。</p>
検索リソース (Alt+E)	<p>外部システムによる検索からレコードを除外します。</p>

を選択します。